

ナイスケアだより

第116号

令和4年1月発行

新年明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。

今年こそは活動的に今迄やれなかったことにチャレンジしたいと考えていましたが、コロナウィルス感染者数が徐々に増え、油断出来ない状況で難しさを感じています。感染予防対策でマスク、手洗い、うがい、検温、消毒など続けて行っていますが、再度の気の引き締めが必要になっています。1月には訪問看護ステーション主催の感染予防対策研修会に会社全体で参加し、専門的な予防を身に着けていきたいと思っております。

今年の会社の取り組みとして、訪問介護事業は新宿全域を活動拠点にしていますが移動が、広範囲なため新たにもう一か所拠点を設け、安全な移動や効率化を図りたいと思っております。詳細が決まりましたらお知らせします。

大きな変化の時代に対応しながら、尊厳を持って個別性に合った質の高いケアが実現できるよう今年も頑張っていきます。



有限会社ナイスケア 代表取締役 塩川 隆史

～『け』『く』～

『け』『く』

日本一短い会話だと思えます。山形県の庄内弁でその意味は、『け』はご飯を食べてください、『く』はご飯をいただきます、という意味になります。

この他にも様々な庄内弁があるのでご紹介したいと思います。

- ・もっけだのー → ありがとう
- ・ねまる → 正座する
- ・ままざめ → ご飯を作る
- ・やちゃくちゃね → 乱雑でだらしない状態
- ・でってまんず → まったくもう
- ・おぼげだ → 驚いた
- ・いば → よかったら
- ・めじよけね → かわいそう
- ・あんべみ → 味見
- ・おしょうしなー → ありがとう

知っている庄内弁はありましたか？庄内弁はこの他にもまだまだあります。

その土地に住んでいると普段使っている言葉が実は方言だったり…そんな事があるかもしれませぬね。

五十峯 大貴